

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	11人	2人	人	16人

前回の改善計画

連絡帳や家族からの電話の記録を申し送りノート等へ記載し回覧していく  
新規利用やケアの変更があった時はその後の変化の様子まで追跡できる記録にしていく

前回の改善計画に対する取組み結果

電話の記録の回覧は出来ていないときがあった。  
ケアの変更は申し送りノートにて伝達はできていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	11人	1人	0人	16人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	11人	2人	0人	16人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10人	4人	2人	0人	16人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	12人	2人	0人	16人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

新規通所時の声掛けはよく出来ている。  
申し送りノートの活用は定着していて、しっかりできている。  
新規利用者の情報はアセスメントシートで共有できている。  
情報は個人記録にも記載している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ケアの変更時の伝達がいきわたってないことがある。  
忙しい時の記録が不十分なことがある。  
新規利用者の情報開示が遅い時があり、しっかり伝達出来てないことある。  
連絡ノートの伝達が情報共有ノートに転記されていないことがあった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

連絡ノートでの情報はすぐに情報共有ノートに転記する。  
新規利用時のアセスメントシートの開示はできるだけ1週間前には行い、ケアの方法を検討しておく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月15日(16:05~16:10)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	1人	0人	16人

前回の改善計画	ボランティアの方の協力を得ながら行事を行い、モチベーションアップを図る。 担当が聞き取りを行い、本人の希望を申し送りノートや個別記録に記入し、実現を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	ボランティアの方々の協力を得て、楽しみをみつけモチベーションアップが図れた。 利用者本人の得意なこと、好きなことへの取り組みはできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	10人	5人	0人	16人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	9人	6人	0人	16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	9人	5人	1人	16人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	9人	6人	1人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ボランティアの方々の協力のもと、利用者本人「～したい」の実現ができている。 ケアプランを常に見れるようにし、本人の目標を確認しながらケアしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 慢性的に人員に余裕がなく、ゆっくり傾聴し希望を聞き出すことができていない。 介護度の高い利用者の介助をしていることが多く、介護度が低い方の希望通りの対応が出来ていないことがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケースカンファレンスの時にはケアプランから本人の目標を抜き出し、再確認した上で普段の様子や希望を含めた対応を決めていく。(現状は普段の様子やケガの防止などが主になっているため)
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月15日(16:10～16:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・粟田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	9人	4人	0人	16人

前回の改善計画	業務日誌や申し送りノートの確認を必ず行う事の徹底のため、定例会などでの周知を行う。 記載漏れをしないようお互いに声を掛け合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りノートの活用は定着した。 記載漏れの声掛けはできてない時もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	6人	8人	2人	16人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	10人	1人	0人	16人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	12人	3人	0人	16人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	9人	1人	0人	16人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7人	8人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調の変化などはこまめに情報共有し、対応を変えることができている。 変化が起きていると思ったスタッフが発信しやすい雰囲気づくりはできている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること いろいろな勤務形態がある中で申し送りに立ち会えないためにノートのみでの伝達で細かく伝えきれていないことがある。 以前の暮らし方は、要介護状態が長くなってくるとつかみにくくなってくることが多い。 言葉にできない利用者の声への気づきは出来ていないこともあるが、正解との付け合わせも難しく出来ていないかわからないことが多い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 自宅での様子の伝達をケアマネやヘルパー、送迎スタッフなどが伝達し、共有することで暮らし方を周知する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月15日(16:15～16:20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・粟田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	13人	1人	2人	16人

前回の改善計画  
地域の健康チェック会などに相談窓口として参加できるよう働きかける。  
感染に注意しながらボランティアの受け入れを継続し、地域とのかかわりを持っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
出張講座には積極的に出向いた。  
ボランティアの受け入れは多く行った。  
文化祭の展示などの参加を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	13人	2人	0人	16人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	7人	5人	3人	16人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	9人	5人	1人	16人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	4人	8人	4人	16人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
ケアプランでも家族の役割を位置づけ、手を出しすぎないようにしている。  
必要な利用者には近所の方への異変時の連絡などの協力をお願いしている。  
釣川クリーン作戦には参加できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
利用者のADLの低下があり、地域の行事に参加できるものが限られているので参加が出来ていない。  
慢性的な人員不足により、外出が難しくなっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
地域の参加できる行事をもう一度見直す。  
コミセン行事の中で文化祭以外の参加ができないか見直す。  
城山庵の行事に周辺住民の方の参加を促してみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 10月 15日 ( 16: 20~16:25)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	8人	1人	16人

前回の改善計画	本人の状態を細かく情報共有し、個別ケアを実現できるよう画像などを活用し実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	自宅でのケアについては訪問スタッフ以外でも理解できるよう画像での周知ができた。 利用者のニーズに合わせた個別ケアには取り組めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	6人	7人	2人	16人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	9人	1人	0人	16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5人	9人	2人	0人	16人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	8人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>バイタルチェックをし、体調に沿った支援を行った。 利用者本人に必要なケアは行えている。 夕食までの利用、帰宅時間の延長など柔軟に対応できた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域資源の利用ができていない。 本人の情報の共有は出来ており、対応も変えていっているが、スタッフ全員の意見の反映はできていない。 家族との協働が出来ていないこともある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>活用できる地域資源を見つけ、活用していく。 利用者本人の体調や家族の体調などに合わせ、利用時間の延長等柔軟に対応する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025 年 10 月 15 日 ( 16 : 25 ~16 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	7 人	3 人	16 人

前回の改善計画	地域清掃を継続していく。 地域行事に可能な限り参加していく。 地域の健康チェック会に参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	地域清掃は暑さ、寒さが極端な日が多くなかなかできなかった。 出張講座には参加し、地域への介護情報の発信などおこなった。 釣川クリーン作戦に参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1 人	8 人	3 人	4 人	16 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2 人	6 人	4 人	4 人	16 人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1 人	3 人	7 人	5 人	16 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1 人	7 人	5 人	3 人	16 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域ケア会議などの参加を行っている。 消防隊員の講習を利用者と共に受ける機会を設けた。 保育所の子供たちが行事に参加することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域のイベントに直接参加することは感染面、ADL 面でなかなか出来なかった。 地域の他事業所の連携は行なったが、利用者への還元はあまりできていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
コミセン主催の「よれよれ」に参加する。 近隣住民方の行事参加を促すために広報する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 10月 15日 ( 16:30～ 16:35)

7. 運営

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	14人	0人	1人	16人

前回の改善計画	連絡帳による意見や苦情は申し送りノートなどでしっかりと回覧し、対策と共に根付かせていく。出張講座などを継続し、地域と協働していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	近隣からの苦情はすぐに対応できた。 利用者家族からの意見はすぐに取り入れ次回からの利用へつなげることができた。 出張講座には出向いている。普段関わらない地区の方ともかかわることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4人	10人	1人	1人	16人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	9人	0人	1人	16人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	10人	1人	1人	16人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	10人	4人	2人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 気付いたこと、利用者からの言葉等は管理者に伝え、共有することができた。 日々の業務での意見を他スタッフ、管理者に伝えることは出来ている。 出張講座に参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域とのかかわりがあまりできていない、もしくは特定の人しか関わっていない 家族とのかかわりも限定的である。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域清掃行事への参加をする。 電話やノートでの意見はすぐに対策を考え、共有し実行する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 10月15日 ( 16:35~16:40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	3人	0人	16人

前回の改善計画	業務チェック表の活用を続け、業務を確実にこなせるようにする。 インシデントに対して改善案を画像等使い、わかりやすく周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務チェック表を活用しないスタッフもいて確実にできていない。 インシデントに対して対応方法など画像や説明文付きで改善を周知したが同じようなインシデントが繰り返された。 ニアミスシートの活用で間違いを防ぐよう取り組めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6人	10人	0人	0人	16人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	10人	1人	2人	16人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	5人	7人	4人	16人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	11人	3人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 法人全体での研修に加え、城山庵独自の研修も細かく行っている。 インシデントについては画像やスタッフ同士の声掛けを行っている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 個々での研修への取り組みはあまりできていない。 業務チェック表を活用しない人もおり、業務の抜けが見られることがある。 外部研修への参加ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 危険予知トレーニングを行う 少人数ずつでのインシデントに対するグループワークを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年10月15日(16:40~16:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 清松・池田・桑原・荒牧・楠本・明比・續田  
吉田・白川・入江・岩永・畝地・栗田・井上す・井上は・野中

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	16人	0人	0人	16人

前回の改善計画	身体拘束、虐待に加え、不適切ケアに関する研修を行い、質の向上を図る。 声かけでの言葉の言い換えの研修を行い、配慮に欠ける発言をなくす。
前回の改善計画に対する取組み結果	不適切ケアの周知はできた。 アンケート形式を取り入れることで各自の不適切ケアへの考え方や対応などをつかみ、全体で不適切ケアの防止に努めた。 言い換えは出来ていない場面もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13人	3人	0人	0人	16人
②	虐待は行われていない	13人	3人	0人	0人	16人
③	プライバシーが守られている	3人	12人	0人	0人	16人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	6人	2人	5人	16人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4人	11人	1人	0人	16人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束は行われていない。 虐待についても研修が行われ、周知は充分できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
配慮に欠けた言葉や強い口調になっている時があった。 人員が少ない時間は忙しく、配慮に欠けていることがままた見られた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
言葉かけの研修を年3回行う。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	6	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

きちんと根拠を明らかにし、評価されている。  
情報共有ノートの活用は利用者と家族にとってとてもありがたいものなので職員に十分活用していただきたい。

【前回の改善計画】

- ・職員がどのように業務に取り組んでいるのかが分かるよう発信していく。
- ・事故業過・外部からの評価をしやすい開かれた取組みを行う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【改善計画】 ※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・玄関前に花壇があって訪問するたびに癒される。

【前回の改善計画】

季節感のある行事等を行い、家族や地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを心掛ける。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・特に問題はないと思う。いつもきれいな環境を整えている。
- ・洗濯物もきれいに干されていて、家庭的な雰囲気がいい。

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	1	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	1	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・日々、利用者の生活支援、ケアをしながら地域の活動にも参加されていてとても意欲があると思った。
- ・よく取り組んでおられると思う。

【前回の改善計画】

電話などでの相談も真摯に向き合い、他事業所との連携で在宅生活を続けていけるよう支援する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・具体的な面まではわからない。

【前回の改善計画】

- ・ゴミ拾いをきっかけに地域に溶け込めるようにし、地域行事での相談受付など積極的に行う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6	0	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・毎回わかりやすい資料も添えられ、充実していると思う。

【前回の改善計画】

- ・事例検討により、地域に実際暮らしている方々がどんな困りごとがあるのか情報共有していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の方の活動を、会議で知ることができた。

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5	0	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5	1	0
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・

【前回の改善計画】

・火災だけでなく、災害時にどう対応するのかを地域に発信し、協働できるよう情報共有する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災については積極的な対応を実施していると思う。
- ・事業所の防災訓練に参加したい。
- ・災害が起きた時の連絡網はどうなっているのか知りたい（災害後のお手伝いなどのためにも）

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人光洋会	代表者	鹿島 由紀子	法人・事業所の特徴	「ご利用者様が自分らしく生活する事を支援します」という理念のもと様々な場面で利用者の自己決定を促し、趣味や家事活動にも個々の能力や希望に応じて参加して頂いている。利用者の状態や家族の生活状況に合わせて通いや訪問、泊りサービスを柔軟に組み合わせ、特に通いでは、就労のある家族のニーズに添った利用を受け入れている。地域に向けた取り組みでは社協主催のサロンで介護予防や認知症啓発の出張講演に出向いたり、地域密着連絡会参加時に情報共有をしたりすることにより、地域のニーズに応えるようにしている。
事業所名	城山庵	管理者	清松 美雪		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	人	2人	人	人	4人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員がどのように業務に取り組んでいるのか発信する</li> <li>自己評価、外部からの評価をしやすい開かれた取り組みを行う。</li> </ul>	事業者が行っている改善計画の取り組み状況が推進委員にはわかりにくいので次年度の外部評価では実践状況を説明し意見を聞くようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>きちんと根拠を明らかにし、評価されている</li> <li>情報共有ノートの活用は利用者や家族にとって大切なので十分活用してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報に気を付けながら、「たより」を活用して城山庵での活動を広報していく。推進委員だけでなく、行事のお知らせを近隣にも配布する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感のある行事等を行い、家族や地域の方が立ち寄りやすい雰囲気づくりを心掛ける	近隣の方への行事の案内をしたり、たよりでの行事の予告、赤間病院広報誌での予告を行った。広報誌では広く見ていただけた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関前に花壇があって訪問するたびに癒される。</li> <li>洗濯物もきれいに干されている。</li> <li>綺麗な環境を整えている。</li> </ul>	まず、物理的に事業所に近づきやすい雰囲気づくりのため、利用者と共に事業所の周りの整備（植栽）などをしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	電話などでの相談も真摯に向き合い、他事業所との連携で在宅生活を続けていけるよう支援する。	電話での相談を積極的に行った。保育所の子どもたちに遊びに来てもらった。小学校へ作品を贈った。	利用者の生活支援やケアをしながら地域の活動にも参加していて意欲がある。良く取り組んでいる。	移動販売などを模索し、近隣とのかかわりのきっかけづくりをする。保育所や小学校とのかかわりを増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	ゴミ拾いをきっかけに地域に溶け込めるようにし、地域行事での相談受付など積極的に行う。	出張講座に出向き、在宅生活を支える講義をした。釣川クリーン作戦に利用者と共に参加した。	具体的な面まではわからなかった。	出張講座やケア会議などへの積極的な参加をする。よれよれ等に参加し、実際の困りごとを知るきっかけにする。

E. 運営推進会議を活かした取組み	事例検討により、地域に実際暮らしている方々がどんな困りごとがあるのか情報共有していく。	年度の前半は事例を基に地域の方々がもしかしたら抱えているであろう困りごとを共有できた。	毎回わかりやすい資料も添えられ、充実している。 地域の方の活動を会議で知ることができた。	包括支援センターからの参加を依頼し、より地域の状況をわかりやすく共有し、よりよい支援を行えるようにする。
F. 事業所の 防災・災害対策	火災だけでなく、災害時にどう対応するのかを地域に発信し、協働できるよう情報共有する。	ハザードマップにより浸水危険地帯であることから浸水災害避難訓練、火災時避難訓練を行い、消防署からもアドバイスをいただいた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災については積極的な対応をしている。</li> <li>・事業所の防災訓練に参加した。</li> </ul>	避難訓練について、推進委員の方にも案内を配布する。 城山の荘との合同訓練を行う。